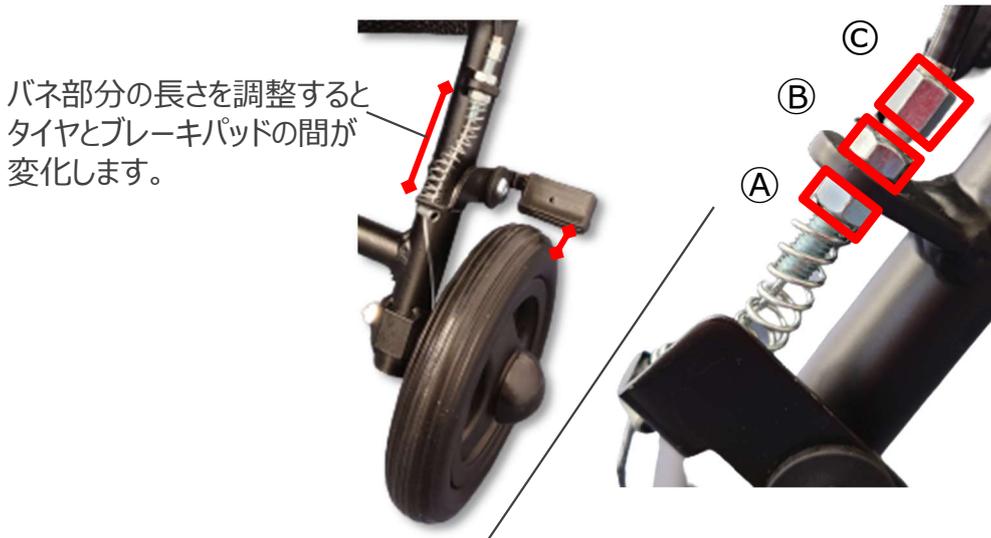


Nice Way 介助式車椅子 ブレーキ調整方法

使用状況によりブレーキの効きがゆるくなる場合があります。
 ブレーキ調整ナットでブレーキ調整することができます。
 ブレーキはとても重要な機能ですので定期的にメンテナンスを行うようにしてください。

使用する工具	付属のメンテナンス道具 	プライヤー 	または	モンキレンチ 
--------	--	--	-----	---



ブレーキ調整は後輪付近にある□印部分の3つのナットでブレーキ調整を行います。
 調整するとブレーキパッドとタイヤの間の幅が変化し、ブレーキの効き調整を行うことができます。

まずはじめに、②と③のナットの距離がない場合は、①のナットを固定しながら、③の長ナットを回して②と③のナットの距離を離します。* ②と③のナットの距離がある場合はこの作業は不要です。

- ②を工具で固定しながら①を回してブレーキ調整*1を行う。
- 調整後に②を回して固定します。

*1) 回す方向によりブレーキパッドがタイヤに近づいたり離れたりします。
 タイヤにブレーキパッドが接触しないようにしてください。

ブレーキパッド  後輪 距離が短いとブレーキの効きが強くなります

ブレーキパッド  後輪 距離が離れているとブレーキの効きが弱くなります

ブレーキ調整時の注意

ブレーキパッドが後輪に接触するとブレーキが後輪に干渉して動かしづらくなります。
 ブレーキパッドが後輪から離れすぎるとブレーキが効かなくなりますのでご注意ください。
 定期的にブレーキ調整を行うようにしてください。